

## 心のサポートシステム

本校では、ポジティブな心の持ち方を身につける取り組みを学校全体で行っています。その一環として、12月20日、一年生と二年生が学年全体で活動を行いました。

一年生は「ワールドカフェ」と題して、仲間と協力してより良い意見を作り上げる活動を行いました。生徒は5人程度でチームを組み、机を移動しながら違うチームとペアになり、机に置かれたテーマ(「将来住むとしたら都会か田舎か」「不老不死の薬があれば飲むか飲まないか」など)について意見を出し合っており、考えをまとめました。最後はさまざまな意見が書かれた模造紙をみんなで見ながら、チームの代表者が自分たちの話し合った内容や結論を発表しました。

二年生は、「ディベート大会」を行いました。生徒は、チームを組み、テーマ(「宝くじ10億当たったら仕事を辞める」「修学旅行の行先は海外がよい」など)に対して「肯定側」「否定側」に分かれて、自分の立場を説明する「立論」、相手の立論に反論する「反駁」そして「最終弁論」を行いました。仲間と協力して自分たちの論を強化し、相手の論を崩します。チームごとに協力しながら、熱く冷静な言葉のやりとりが交わされました。

## 3学期始業式

式辞で、田中校長先生は「成長」「生きること」について話されました。

・豊かな人間性をもつには、「気づき」(セレンディピティ)が必要です。  
・それは「人との出会い」「文学」「映像」などからやってきます。  
・それをつかむには、自分自身にゆとり(心、時間)が必要です。

これらを出発点に、世界のすぐれた歌詞や文章を引用しつつ、語られました。そして、「心が満たされた一年になりますように」と結ばれました。

式辞のあと、一年生のピアノ伴奏により、校歌を歌いました。  
始業式終了後に、コツコツ努力して情報・商業系の検定に合格・資格を取得した三年生を表彰しました。



1年「ワールドカフェ」



2年「ディベート大会」

## 2年生ハローワークガイダンス

定年まで働く時間は約10万時間です。このガイダンスではグループワークなどを通して「どんな仕事を選ぶか」「働く上で大切なこと、重視すること」など大事な考え方を教えていただき、自分の未来をしっかりと考えていきたいになりました。残る1年間の高校生活を有意義に過ごしましょう。



## 3年生年金セミナー

日本年金機構加古川事務所の職員にご来校いただきました。卒業を控えた三年生にとって、年金のしくみや大切さをしっかり理解し、将来設計についても意識する貴重な機会になりました。

3年年金セミナー

